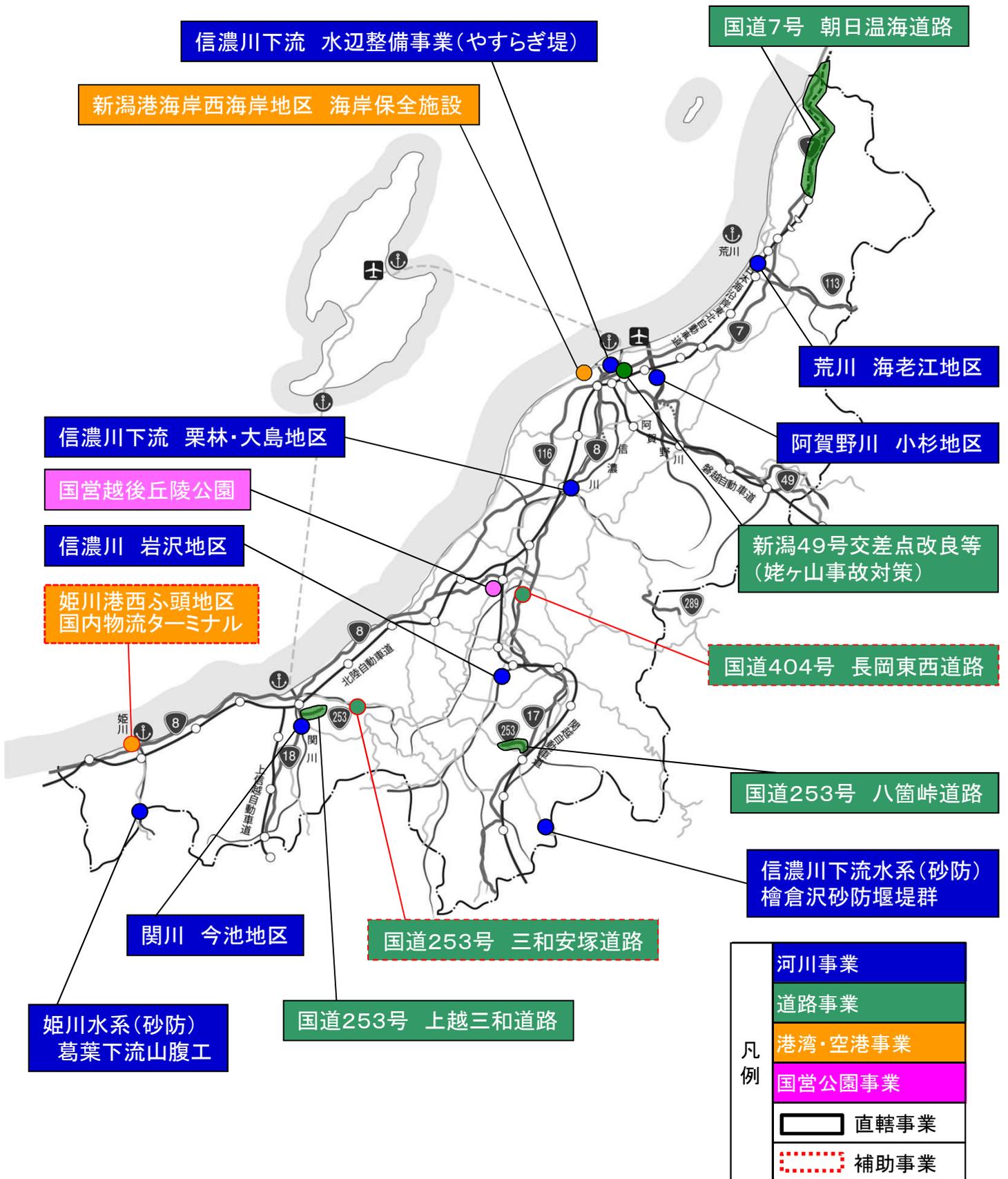


平成28年度 北陸地方整備局
第2次補正予算 主要事業

〔参考資料〕

新潟県内の主要事業



あらかわ
荒川 河道掘削の推進
にいがた むらかみ えびえ
新潟県村上市 (海老江地区)

H28補正事業費
73百万円※

※荒川河川改修事業のH28補正全体事業費

事業の概要

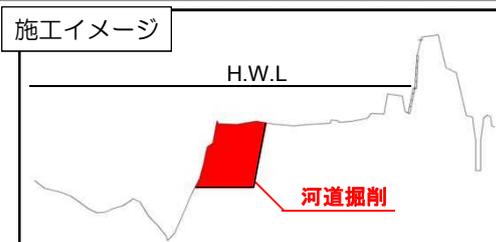
平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、補正予算により緊急的に河道掘削を実施し、早期に治水安全度の向上を図る。

整備効果

河道掘削を行うことにより、海老江地区の治水安全度を向上させます。

平成28年度補正予算の事業内容

海老江地区において、河道掘削 (V = 18千m³) を実施します。



あがの がわ 阿賀野川 堤防侵食対策の推進

にいがた にいがた こすぎ
新潟県新潟市（小杉地区）

H28補正事業費
670百万円※

※阿賀野川河川改修事業のH28補正全体事業費

事業の概要

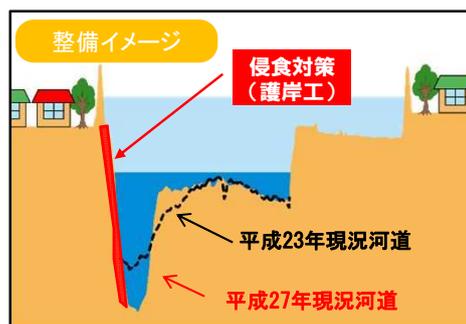
平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、補正予算により緊急的に侵食対策を実施し、早期に治水安全度の向上を図る。

整備効果

堤防侵食対策を行うことにより、小杉地区の治水安全度を向上させます。

平成28年度補正予算の事業内容

小杉地区において、堤防の侵食対策として護岸の整備（L=250m）を実施します。



しなのがわ かりゅう
信濃川下流

河道掘削の推進

にいがた さんじょう
新潟県三条市

くりばやし おおじま
(栗林・大島地区)

H28補正事業費
1,566百万円※

※信濃川下流河川改修事業のH28補正全体事業費

事業の概要

平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、補正予算により緊急的に河道掘削を実施し、早期に治水安全度の向上を図る。

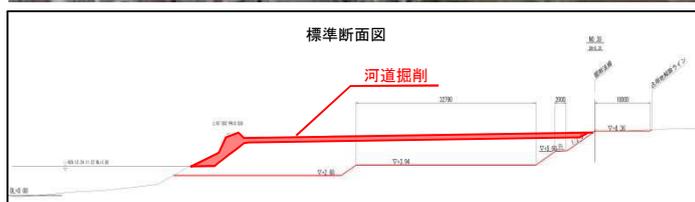
整備効果

河道掘削を行うことにより、信濃川下流の治水安全度を向上させます。

平成28年度補正予算の事業内容

栗林・大島地区において、河道掘削（ $V = 20$ 千 m^3 ）を実施します。

新潟県三条市栗林・大島地先



しなのがわ 信濃川 河道掘削の推進

にいがた おぢや いわさわ
新潟県小千谷市（岩沢地区）

H28補正事業費
219百万円※

※信濃川河川改修事業のH28補正全体事業費

事業の概要

平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、補正予算により緊急的に河道掘削を実施し、早期に治水安全度の向上を図る。

整備効果

河道掘削を行うことにより、岩沢地区の治水安全度を向上させます。

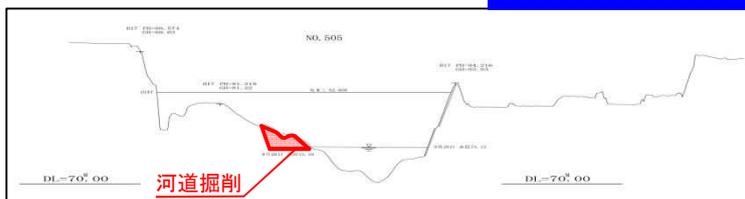
平成28年度補正予算の事業内容

岩沢地区において、河道掘削（V=40千m³）を実施します。

位置図



標準断面図



せきかわ
関川 河道掘削の推進
にいがた じょうえつ いまいけ
新潟県上越市（今池地区）

H28補正事業費
70百万円※

※関川河川改修事業のH28補正全体事業費

事業の概要

平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、補正予算により緊急的に河道掘削を実施し、早期に治水安全度の向上を図る。

整備効果

河道掘削を行うことにより、今池地区の治水安全度を向上させます。

平成28年度補正予算の事業内容

今池地区において、河道掘削（ $V=9,000\text{m}^3$ ）を実施します。

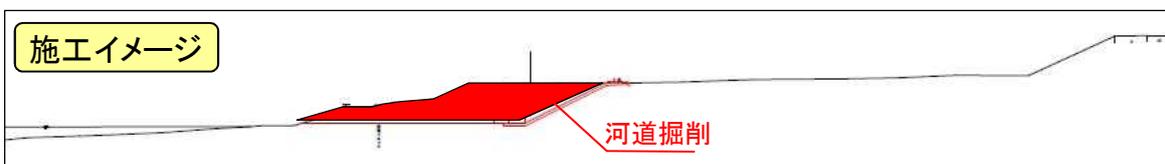
位置図



航空写真



施工イメージ



しなのがわ かりゅう
信濃川下流水系直轄砂防事業の推進
にいがた みなみうおぬま ひのきくらさわ
新潟県南魚沼市(檜倉沢砂防堰堤群)

H28補正事業費
200百万円

事業の概要

魚野川流域登川では、平成23年7月新潟・福島豪雨により、大量の土砂が流出しており、再度災害の危険性が高まっている。
補正予算により、不安定土砂の下流への流出抑制を図り、治水安全度の向上を図る。

整備効果

砂防堰堤群の整備により、下流保全対象の安全が確保され、土砂災害に対する安全度を向上させます。

平成28年度補正予算の事業内容

補正予算により、砂防堰堤の整備を推進し、不安定土砂の下流への流出抑制を図り、治水安全度の向上を図ります。



ひめかわ

姫川水系直轄砂防事業の推進

にいがた いといがわ くずは

新潟県糸魚川市(葛葉下流山腹工)

H28補正事業費
272百万円

事業の概要

姫川流域では、平成26年11月に発生した^{かみしろ}神城断層地震により人家等が被災するとともに、土砂崩落等も発生するなど、再度災害の危険性が高まっている。

補正予算により、早期に山腹工の施設整備を行い、地域の安全性の向上を図る。

整備効果

山腹工等の整備により、下流保全対象の安全が確保され、土砂災害に対する安全度を向上させます。

平成28年度補正予算の事業内容

姫川流域では、平成26年11月に発生した神城断層地震により人家等が被災するとともに、土砂崩落等も発生するなど、再度災害の危険性が高まっています。

補正予算により、早期に山腹工の施設整備を行い、地域の安全性の向上を図ります。



しなのがわ
信濃川下流 水辺整備事業の推進（やすらぎ堤地区）
 にいがた にいがた
新潟県新潟市
 てい
H28補正事業費
150百万円

※信濃川水系総合水系環境整備事業のH28補正全体事業費

事業の概要

信濃川水系信濃川の本川下流地区は、人口・資産が集中する新潟市中心市街地を貫流しており、洪水防御に加え、豊かな水辺環境の創出に配慮した5割勾配の緩傾斜堤（やすらぎ堤）の整備を推進している。

本事業では、新潟市のまちづくりと一体となって、河川管理用通路等の整備を行うとともに、民間事業者によるオープンカフェ等の設置と合わせて、良好な水辺空間を形成し、水辺の賑わいを創出することで、交流人口の増加による地域の活性化を図り、観光地としての魅力を向上させる。

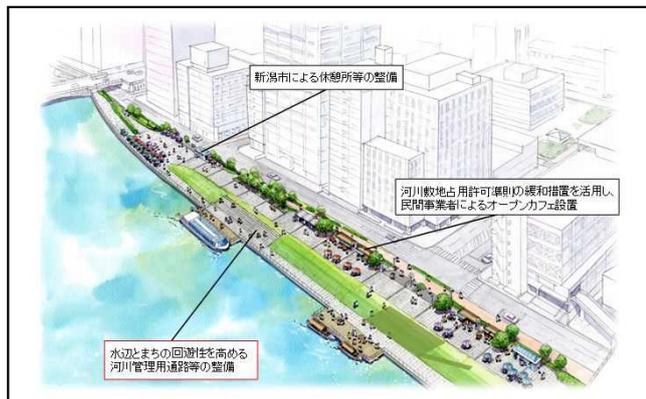
整備効果

ばんだいぼし

平成28年度は、萬代橋周辺エリアの施設整備を推進し、やすらぎ堤を中心とした地域の賑わい創出を図る。

平成28年度補正予算の事業内容

やすらぎ堤の水辺整備（高水敷整正、管理用通路等）を推進します。



整備イメージ



本年7月2日よりやすらぎ堤において12店舗が営業開始

国道7号朝日温海道路事業の推進

H28補正事業費
500百万円

事業の概要

朝日温海道路は、日本海沿岸東北自動車道の一部を構成し、災害時における広域的な緊急物資輸送のリダンダンシーの確保、第三次救急医療施設までの搬送時間の短縮、並びに安定的な物流ルートの確保を目的とした道路であり、新潟県内では、村上市川端から山形県境間の延長34.1kmで事業を推進しています。

整備効果

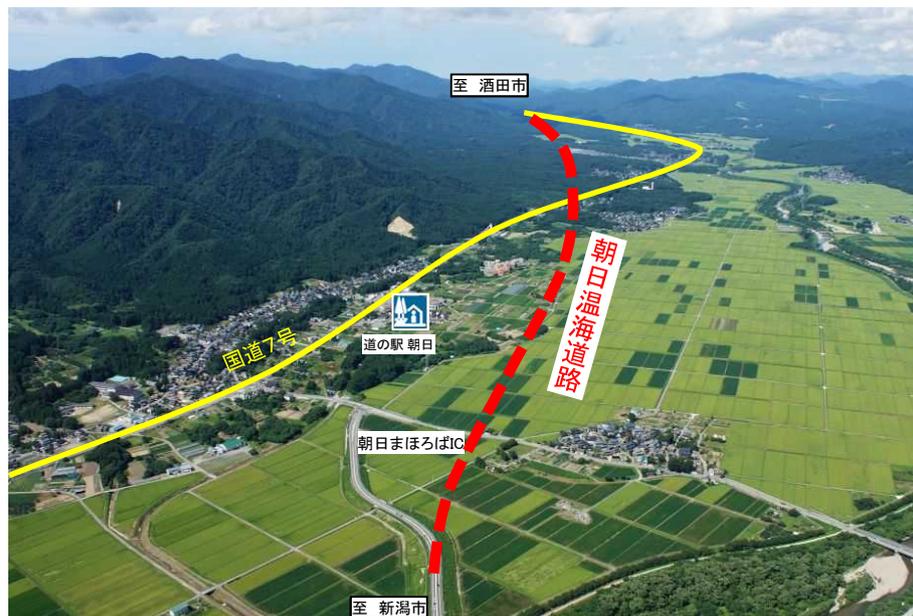
- ・災害時における広域的な緊急物資輸送のリダンダンシーの確保
- ・救急医療施設へのアクセス向上
- ・安定的な物流ルート確保、日本海側拠点都市間や国際海上コンテナ港（新潟港、秋田港）、及びリサイクル貨物港（酒田港）等の拠点港間の物流を支援

平成28年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、道路設計及び猿沢地区、大須戸地区の改良工事を推進します。



大須戸地区の準備工事施工状況



国道253号 上越三和道路事業の推進

じょうえつさん わ
にいがた じょうえつ
新潟県上越市

H28補正事業費
850百万円

事業の概要

上越三和道路は、上越魚沼地域振興快速道路の一部を構成する地域高規格道路であり、冬期を含めた安全性・信頼性を確保し、高規格幹線道路との連携により広域的な交流を促進し、地域の活性化に大きく寄与することを目的とした、上越市寺から同市三和区本郷に至る約7.0kmの事業です。

整備効果

- ・ 広域的な地域の連携強化・活性化
- ・ 冬期を含めた道路交通の安全性・信頼性の確保
- ・ 第三次医療施設（新潟県立中央病院）へのアクセス向上 など

平成28年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、道路設計及び寺～鶴町地区の改良工事を推進することで、H30年度の開通がより確実となります。



国道253号 八箇峠道路事業の推進

にいがた とおかまち みなみうおぬま
新潟県十日町市、同県南魚沼市

H28補正事業費
867百万円

事業の概要

八箇峠道路は、上越魚沼地域振興快速道路の一部を構成する地域高規格道路であり、一般国道253号の十日町市から南魚沼市間の事前通行規制区間の解消並びに関越自動車道六日町ICへのアクセス強化を目的とした、十日町市八箇から南魚沼市余川に至る約9.7kmの事業です。

整備効果

- ・ 通行規制区間や交通の難所である「八箇峠」の交通障害の解消
- ・ 魚沼生活圏の地域の活性化の支援・一体的な圏域形成
- ・ 地域振興の支援 など

平成28年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、道路設計及び八箇地区、欠之上地区の改良工事、欠之上地区の舗装工事を推進することで、H29年度の開通がより確実となります。



欠之上地区の施工状況



にいがた
新潟 49号交差点改良等
うばがやま
(姥ヶ山事故対策事業) の推進
にいがた にいがた
新潟県新潟市

H28補正事業費
111百万円

事業の概要

当該箇所は、大型商業施設や病院などが立地し交通量が多く慢性的な交通渋滞が発生しています。このため、交差点の渋滞が国道本線まで延び、無理な車線変更・割り込みによる交通事故が多発しています。

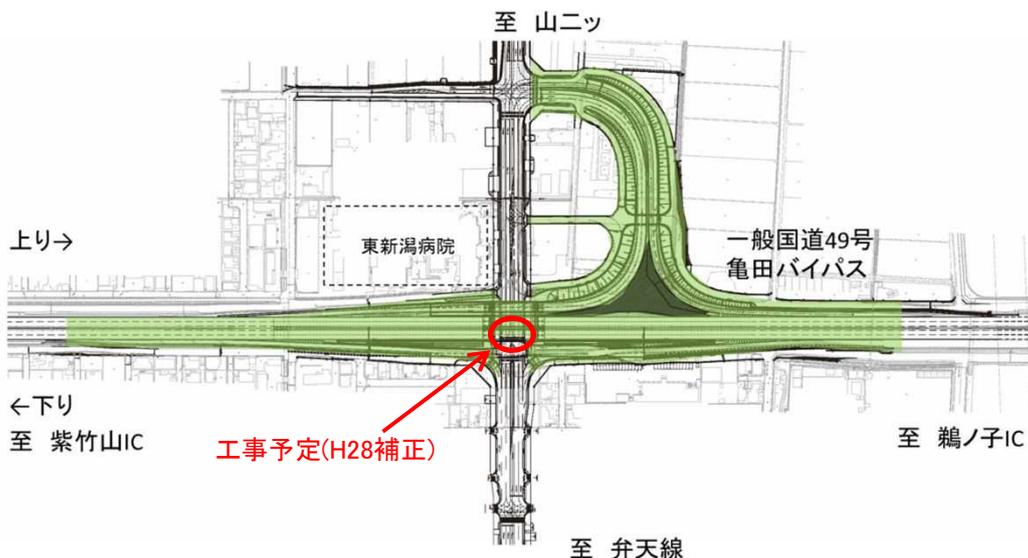
本事業は、インターチェンジ改良を行い、市道交差点位置を変更し滞留長を確保することにより、本線とランプ分岐部周辺での交通事故を削減し、安全性の向上を図るものです。

整備効果

- ・ 追突事故の防止

平成28年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、姥ヶ山事故対策を実施することで、効果的な交通事故対策等を推進し、道路利用者の安全・安心の確保を図ります。



にいがた にしかいがん
新潟港海岸 西海岸地区
海岸保全施設整備事業の推進

にいがた にいがた
新潟県新潟市

H28補正事業費 60百万円

事業の概要

新潟港海岸西海岸地区は、日本海側特有の冬季風浪等の影響を受ける日本有数の侵食海岸であり、離岸堤と護岸による侵食対策工事が行われてきました。しかし、これらの施設の機能維持には継続的な対策が必要となること及び老朽化による施設の倒壊や越波被害の危険性が高いことから、恒久的な対策として海岸地形の安定と広い静穏水域を創出し、防護に加えて景観・親水空間にも配慮した面的防護工法による海岸整備を推進しています。

整備効果

面的防護工法による抜本的な侵食対策を行うことにより、失われた砂浜の復元と背後地域の安全を確保します。

平成28年度補正予算の事業内容

突堤の整備を推進します。



市道への越波状況

位置図



新潟港海岸



突堤

信濃川

こくえいえちごきゅうりょう

国営越後丘陵公園の整備推進

にいがた ながおか
新潟県長岡市

H28補正事業費
190百万円

事業の概要

国営越後丘陵公園は、本州日本海側で唯一の国営公園です。雪国の特性に配慮し恵まれた自然環境や交通条件のもと「天に学び、地に遊び、人と集う、越の里」を基本テーマに、自然環境を保全しつつ広域的レクリエーションや文化活動への対応を図るべく整備を進めています。

整備効果

平成10年7月の開園（29ha）以来、平成15年度までに「健康ゾーン」（約120ha）を全面開園し、平成24年4月までに「里山フィールドミュージアム」の一部（全体約280haの内、西側部分約180ha）を開園しています。

平成10年の開園から入園者数は年々増加しており、平成27年度は過去最高の55万人を記録するとともに、4年連続で50万人を超える入園者数を記録しています。

平成28年度補正予算の事業内容

里山フィールドミュージアムにおいて、園路広場整備等を実施します。



[地域高規格道路 ^{じょうえつうおぬま} 上越魚沼地域振興快速道路]

国道253号 ^{さんわ やすづか} 三和安塚道路事業の推進 ^{にいがた じょうえつ} 新潟県上越市

H28補正事業費
400百万円

事業の概要

^{さん わ やすづか} 三和安塚道路は、国道253号の^{じょうえつ さんわ ひろた}上越市三和区広田から同市安塚区^{やすづか まつざき}松崎間の延長約9.4kmにおいて、「^{じょうえつうおぬま}上越魚沼地域振興快速道路」の一部を構成するとともに、現道の狭小幅員の解消、線形不良区間を迂回し、物流の効率化及び地域間交流の支援を図る事業です。

整備効果

- ・北陸新幹線駅（^{じょうえつみょうこう}上越妙高駅）及び重要港湾（^{なおえつ}直江津港）へのアクセス向上
- ・日常活動圏中心都市（^{じょうえつ}上越市）へのアクセス向上
- ・主要な観光地（雪だるま温泉等）へのアクセス向上
- ・緊急救命施設（^{あおの}県立中央病院）へのアクセス向上

平成28年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、^{じょうえつ さんわ ひろた じょうえつ}上越市三和区広田～^{じょうえつ}上越市浦川原区^{やまと}山本間の道路改良工事を推進することで、生産性の高い物流ネットワークを構築するため、^{あおの}青野交差点の渋滞の解消を図ります。



[地域高規格道路 長岡東西道路]

国道404号 長岡東西道路事業の推進 新潟県長岡市

H28補正事業費
100百万円

事業の概要

長岡東西道路は、長岡市要町から同市西津町間の延長約3.3kmにおいて、長岡市街地の交通混雑の解消を図るとともに、長岡市中心市街地と長岡ニュータウン等の開発拠点との連携強化及び物流の効率化を目的とした事業です。

整備効果

- ・ 信濃川にて分断されている長岡市街地の交通渋滞の緩和
- ・ 開発拠点（西部丘陵東地区等）、観光地（国営越後丘陵公園等）へのアクセス向上
- ・ 緊急救命施設（長岡赤十字病院等）へのアクセス向上

平成28年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、長岡市要町～長岡市大宮町間の道路改良工事を推進することで、平成29年度の開通を確実にし、生産性の高い物流ネットワークを構築するため、大島本町交差点・大島交差点・表町交差点・大手通り交差点・追廻橋交差点及び四郎丸交差点の渋滞の解消を図ります。



ひめかわ にし とう
姫川港 西ふ頭地区
国内物流ターミナル整備事業の促進

にいがた いといがわ
新潟県糸魚川市 H28補正事業費 250百万円

事業の概要

姫川港は、新潟県西南部に位置し、周辺地域で算出される良質な石灰石を利用したセメント工業、化学工業とともに発展している。また、地方港湾では唯一の総合静脈物流拠点港（リサイクルポート）であり取扱貨物量も糸魚川経済圏の物流拠点として順調に伸びていることから、既存の係留施設では貨物船の沖待ちが発生している。このため、西ふ頭地区において増加する取扱貨物や船舶の大型化に対応するための物流ターミナルの整備を促進しています。

整備効果

船舶の大型化が可能となるため、貨物の取扱能力が向上し大幅な効率化と輸送コストの縮減が図れるとともに、既存岸壁の混雑の緩和が見込まれます。

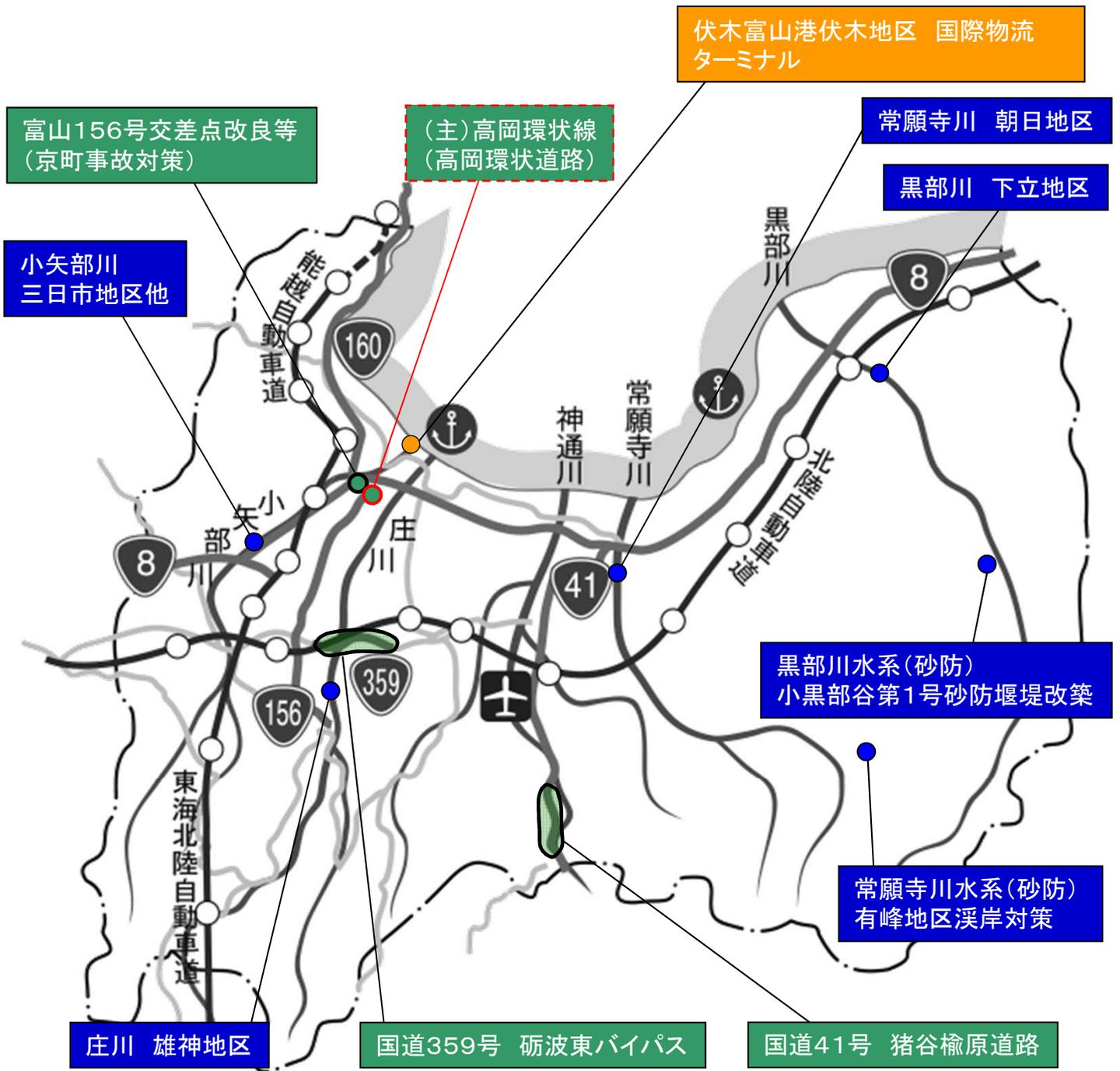
平成28年度補正予算の事業内容

岸壁、泊地の整備を促進します。

位置図



富山県内の主要事業



凡例	河川事業
	道路事業
	港湾・空港事業
	直轄事業
	補助事業

くろべがわ
黒部川 堤防侵食対策の推進
とやま くろべ おりたて
富山県黒部市（下立地区）

H28補正事業費
150百万円※

※黒部河川改修事業のH28補正全体事業費

事業の概要

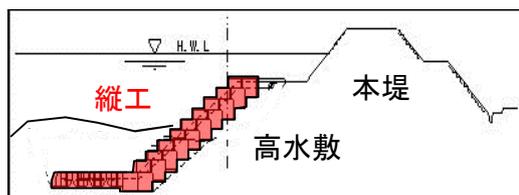
平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、補正予算により緊急的に侵食対策を実施し、早期に治水安全度の向上を図る。

整備効果

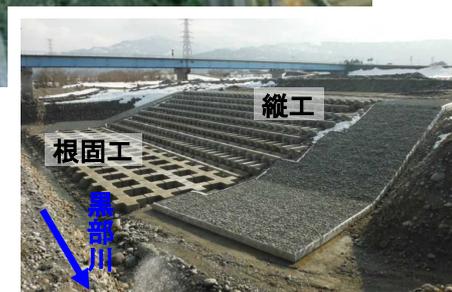
堤防侵食対策を行うことにより、下立地区の治水安全度を向上させます。

平成28年度補正予算の事業内容

下立地区において、堤防の侵食対策として護岸の整備（縦工 N=0.5基）を実施します。



縦工横断イメージ図



黒部川

しょうがわ 庄川 堤防天端保護の推進

とやま となみ おがみ
富山県砺波市（雄神地区）

H28補正事業費
220百万円※

※庄川河川改修事業のH28補正全体事業費

事業の概要

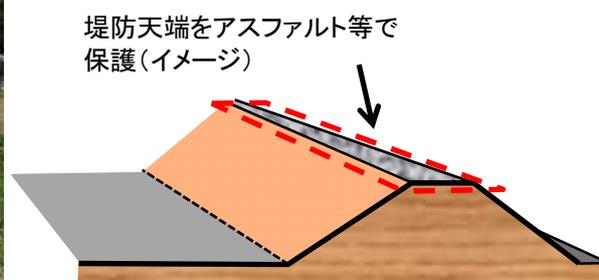
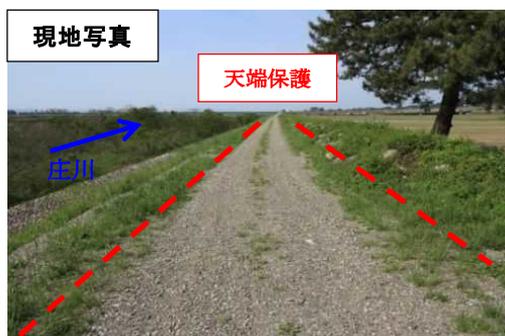
平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、補正予算により緊急的に堤防構造を工夫する対策を実施する。

整備効果

堤防天端の保護により、堤防決壊までの時間を少しでも遅らせることが可能となります。

平成28年度補正予算の事業内容

雄神地区において、天端保護
(L=7, 200m)を実施します。



おやべがわ 小矢部川 堤防天端保護の推進

とやま たかおか みっかいち
富山県高岡市（三日市地区外）

H28補正事業費
100百万円※

※小矢部川河川改修事業のH28補正全体事業費

事業の概要

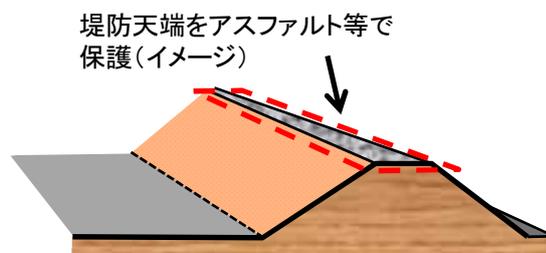
平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、補正予算により緊急的に堤防構造を工夫する対策を実施する。

整備効果

堤防天端の保護により、堤防決壊までの時間を少しでも遅らせることが可能となります。

平成28年度補正予算の事業内容

三日市地区、四日市地区、高田島地区、津沢地区、安養寺地区において、天端保護（L=5,600m）を実施します。



くろべがわ
黒部川水系直轄砂防事業の推進
とやま くろべ こくろべだに
富山県黒部市(小黒部谷第1号砂防堰堤改築)

H28補正事業費
170百万円

事業の概要

小黒部谷は小黒部谷崩壊地をはじめとする多数の崩壊地があり、平成13年7月にも新規崩壊が確認されるなど大量の不安定な土砂が河道内に堆積している。また平成28年7月には流域内の不帰谷から土砂流出があり、現在黒部川本川に不安定土砂が多く堆積していることから、再度災害の危険性が高まっている。

補正予算により小黒部谷第1号砂防堰堤の補強対策を完成させ、早期に治水安全度の向上を図る。

整備効果

小黒部谷第1号砂防堰堤の補強対策を完成させ、早期に安全性の向上を図ります。

平成28年度補正予算の事業内容

補正予算により、小黒部谷第1号砂防堰堤の補強対策を完成させ、早期に治水安全度の向上を図ります。



じょうがんじがわ
常願寺川水系直轄砂防事業の推進
 とやま とやま なかにいかわ たてやままち ありみね
富山県富山市、中新川郡立山町(有峰地区溪岸対策)

H28補正事業費
 380百万円

事業の概要

常願寺川水系は、平成23年8月に、湯川右支溪有峰二の谷において大規模な山腹斜面崩壊が発生。多量の土砂が湯川に流出堆積するなど、再度災害の危険性が高まっている。

補正予算により、不安定土砂の下流への流出抑制を図り、治水安全度の向上を図る。

整備効果

有峰二の谷周辺施設の整備により、下流保全対象の安全が確保され、土砂災害に対する安全度を向上させます。

平成28年度補正予算の事業内容

補正予算により、斜面对策工の整備を推進し、治水安全度の向上を図ります。



有峰二の谷下流土砂流出状況



有峰二の谷の崩壊状況

国道41号 猪谷榆原道路事業の推進

いのたににれはら
とやま とやま
富山県富山市

H28補正事業費
360百万円

事業の概要

猪谷榆原道路は、地域高規格道路「富山高山連絡道路」の一部を構成し、一般国道41号の事前通行規制区間の解消、幅員狭小による除雪障害等の解消を目的とした、富山市猪谷から同市榆原に至る約7.4kmの事業です。

整備効果

- ・災害に強い幹線道路ネットワークの形成
- ・事前通行規制区間の回避
- ・急カーブ・急勾配区間及び冬期交通障害の回避 など

平成28年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、道路設計及び舟渡～小糸地区改良工事を推進します。



猪谷橋の施工状況



国道359号 砺波東バイパス事業の推進

H28補正事業費
253百万円

事業の概要

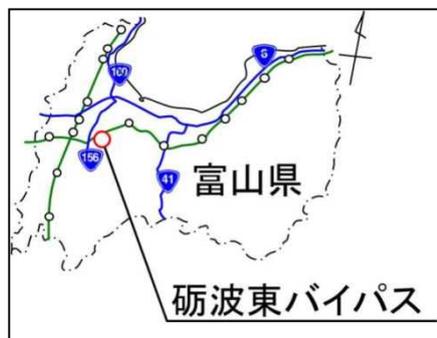
砺波東バイパスは、一般国道359号の道路幅員狭小による除雪障害を解消し、冬期間における交通の確保及び交通安全の確保を目的とした、砺波市芹谷から同市高道に至る延長約6.1kmの事業です。

整備効果

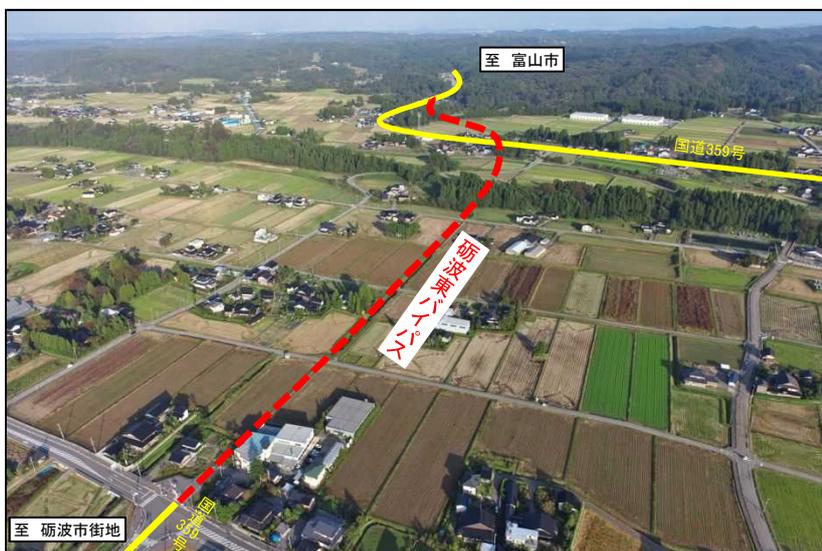
- ・災害に強い幹線道路ネットワークの形成
- ・急カーブ区間及び冬期路肩堆雪による交通障害の解消

平成28年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、道路設計及び芹谷地区の改良工事、和田川共同水路橋上部工事を推進することで、H31年度の開通がより確実となります。



(仮称)いかるぎの大橋下部工事の施工状況



とやま
富山156号交差点改良等
きょうまち
(京町事故対策事業)の推進
とやま たかおか
富山県高岡市

H28補正事業費
309百万円

事業の概要

当該箇所は、高岡市の中心部に位置し、近傍には小学校・高等学校等があり、交安法第3条に基づく通学路に指定されているが、歩道幅員が狭小な区間があり、歩行者と自転車が錯綜しており、通学児童等歩行者の安全が確保されていない状況です。

このため、事故危険区間及び通学路緊急合同点検の要対策箇所とされており、早急な対策が求められています。

本事業は、本線幅員構成の見直しによる安全・安心な歩行空間の確保と電線共同溝の整備により災害時における都市防災機能の向上を図ります。

整備効果

- ・安全、安心な通行空間の確保

平成28年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、京町事故対策を実施することで、効果的な交通事故対策等を推進し、道路利用者の安全・安心の確保を図ります。



ふしき とやま ふしき
伏木富山港 伏木地区
国際物流ターミナル整備事業の推進

とやま たかおか
富山県高岡市

H28補正事業費 100百万円

事業の概要

伏木富山港は日本海沿岸のほぼ中央に位置し、伏木地区、新湊地区、富山地区の3地区からなっており、高岡、射水、富山の広域都市圏を背後に擁し、富山県の政治、経済、文化の枢要地に近接する港湾であり、北陸地方の物流拠点として重要な役割を担っています。

伏木地区において、近年増大している大型クルーズ船の受入環境の整備を図ることにより、施設の機能強化を行います。

整備効果

大型クルーズ船の受入環境を整備し、地域活性化を支援します。

平成28年度補正予算の事業内容

既存岸壁の係船柱等の整備を推進します。

位置図



伏木富山港 伏木地区



[地域高規格道路 ^{たか おか} 高岡環状道路]

(主) ^{たか おか} 高岡環状線事業の推進

^{と やま たか おか} 富山県高岡市

H28補正事業費
40百万円

事業の概要

主要地方道高岡環状線は、高岡市内の環状道路である地域高規格道路「高岡環状道路」の一部を形成するとともに、能越自動車道高岡ICへ連絡する重要な路線です。

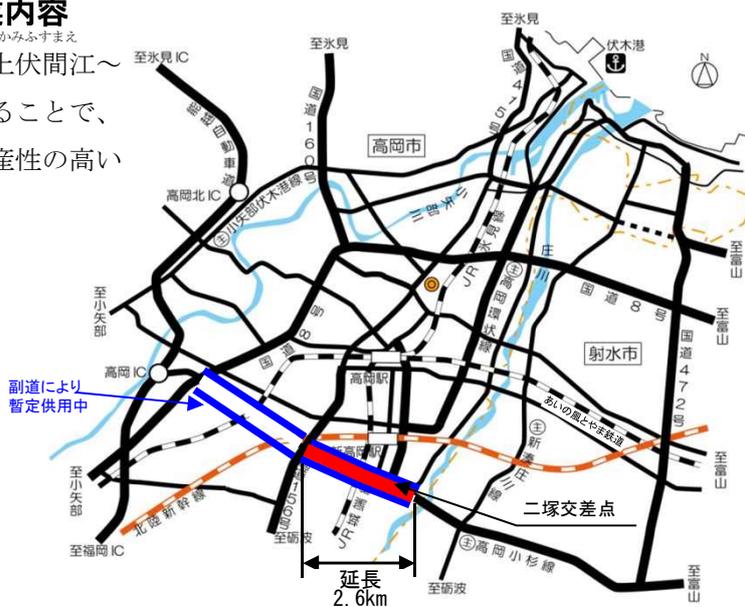
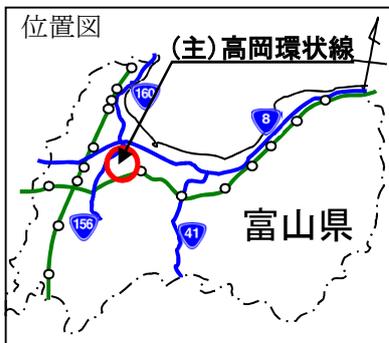
能越自動車道高岡ICから北陸新幹線新高岡駅へのアクセス向上により広域交通の活性化に寄与するとともに、高岡市内の渋滞緩和による物流の効率化にも寄与することを目的とした、延長2.6kmの道路です。

整備効果

- ・交通渋滞の緩和、交通事故の減少
- ・地域観光・経済の活性化

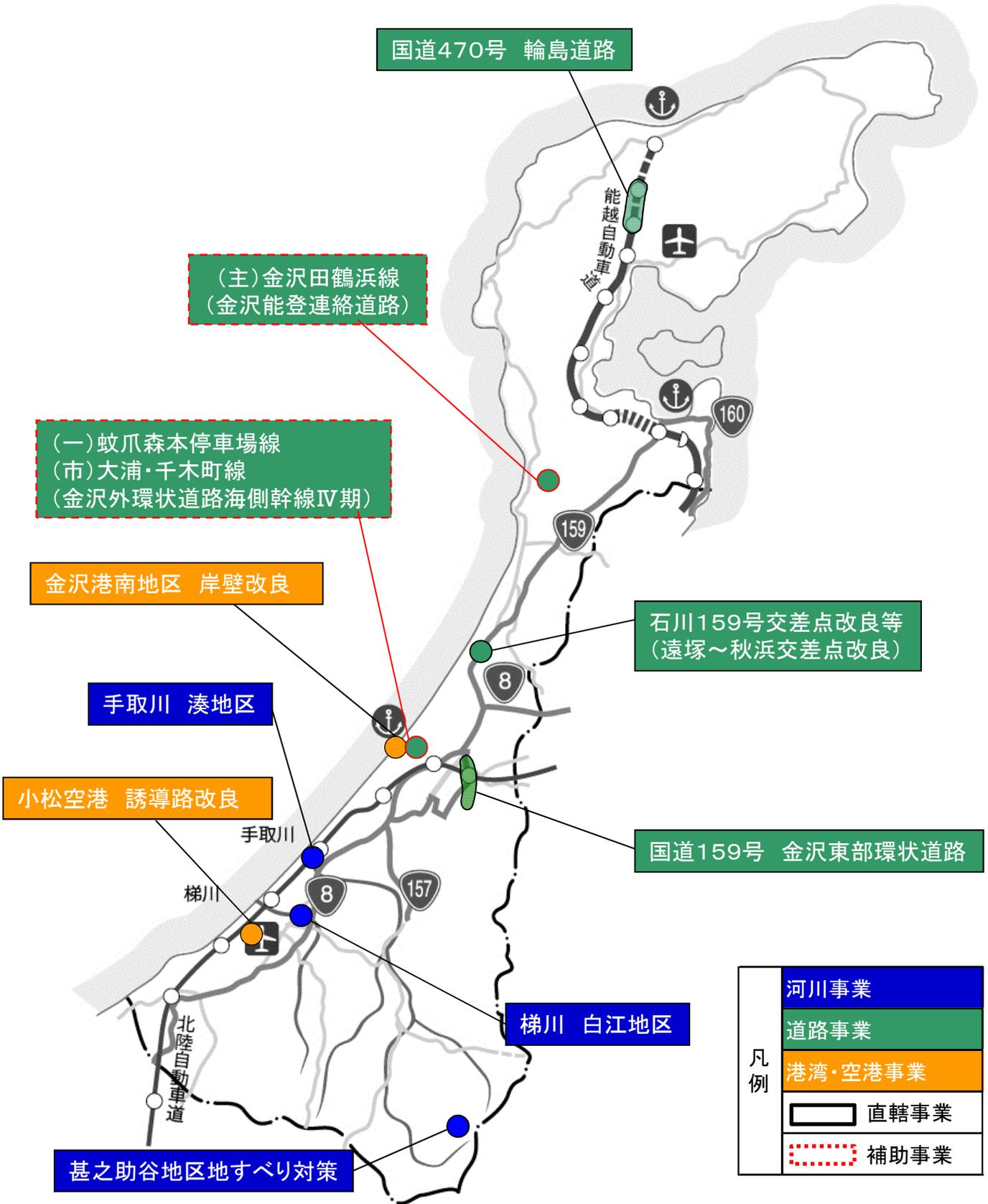
平成28年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、高岡市上伏間江～高岡市佐野間の道路改良を推進することで、二塚交差点の渋滞解消を図り、生産性の高い物流ネットワークを構築します。



二塚交差点の混雑状況

石川県内の主要事業



てどりがわ
手取川 河道掘削の推進
いしかわ はくさん みなと
石川県白山市（湊地区）

H28補正事業費
199百万円※

※手取川河川改修事業のH28補正全体事業費

事業の概要

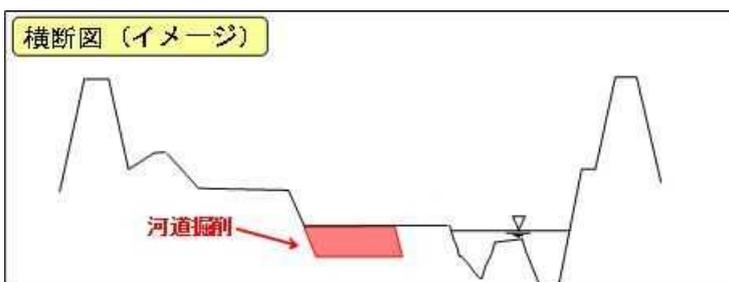
平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、補正予算により緊急的に河道掘削を実施し、早期に治水安全度の向上を図る。

整備効果

河道掘削を行うことにより、湊地区の治水安全度を向上させます。

平成28年度補正予算の事業内容

湊地区において、河道掘削（V=2.5千m³）を実施します。



かけはしがわ

梯川 堤防侵食対策の推進

いしかわ こまつ しらえ
石川県小松市（白江地区）

H28補正事業費
421百万円※

※梯川河川改修事業のH28補正全体事業費

事業の概要

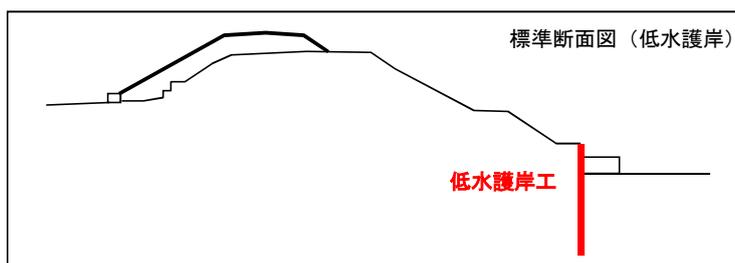
平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、補正予算により緊急的に侵食対策を実施し、早期に治水安全度の向上を図る。

整備効果

堤防侵食対策を行うことにより、白江地区の治水安全度を向上させます。

平成28年度補正予算の事業内容

白江地区において、堤防の侵食対策として護岸の整備（L=250m）を実施します。



じんのすけ だに
甚之助谷地区直轄地すべり対策事業の推進

いしかわ はくさん
石川県白山市

H28補正事業費
 145百万円

事業の概要

甚之助谷地すべりは、手取川の源流にあります大規模な地すべりであり、現在も年間10cmを超える移動を観測しています。昭和9年7月11日の手取川大水害時には別当谷で地すべり性の崩壊に伴い天然ダムが形成され、その決壊により下流の白峰村(現在、白山市白峰)などに死者・行方不明者112名という未曾有の被害をもたらしています。

土砂災害を防止を目的として、甚之助谷地すべりの移動を抑制するために集水ボーリング、集水井、排水トンネルなどの地すべり対策を実施します。

整備効果

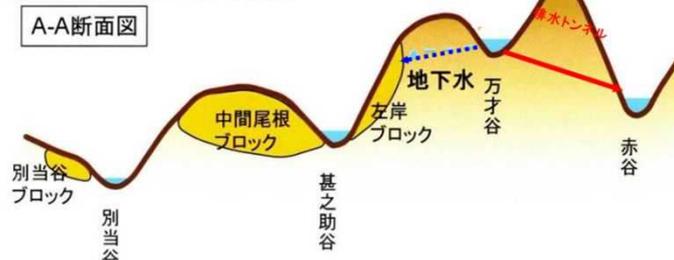
大規模な地すべりに起因する大量の土砂流出を抑制し、手取川流域を土砂災害から保全するとともに、年間5万人の登山客が訪れる白山へのアクセス道の保全を図ります。

平成28年度補正予算の事業内容

補正予算により排水トンネル工の整備を推進し、早期の地域の安全性の向上を図ります。



万才谷河床にある亀裂から、流水が地下へ浸透し、左岸ブロックへ流れ込んでいる。



万才谷河床岩盤(安山岩溶岩)の割れ目の状況

国道159号 金沢東部環状道路事業の推進

かなざわとうぶ

いしかわ かなざわ
石川県金沢市

H28補正事業費

1,001百万円

事業の概要

金沢東部環状道路は、地域高規格道路金沢外環状道路の一部を構成し、金沢都市圏内における交通混雑の緩和を図るとともに、北陸自動車道や、のと里山海道とあわせて、広域的な道路ネットワークの形成を目的とした、金沢市今町から同市鈴見台に至る約9.4kmの事業です。

整備効果

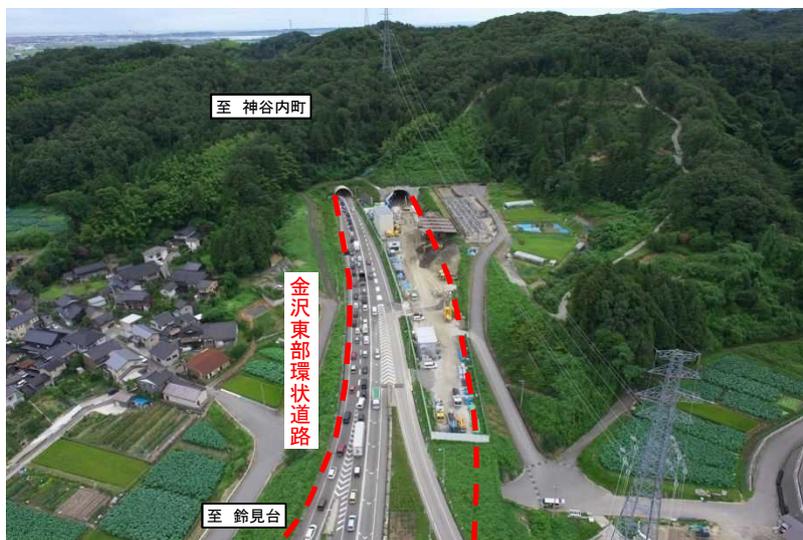
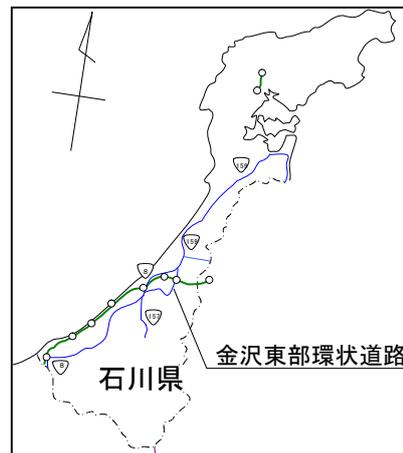
- ・高規格幹線道路網の形成
- ・災害に強いネットワークの形成
- ・第三次医療施設へのアクセス向上
- ・アクセス時間の短縮による地域の発展・観光の活性化 など

平成28年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、御所地区の改良工事及び神谷内町～東長江町間の舗装工事を推進することで、H29年度の開通がより確実となります。



神谷内トンネルの施工状況



国道470号 輪島道路事業の推進

いしかわ わじま
石川県輪島市

H28補正事業費
1,150百万円

事業の概要

輪島道路は、高規格幹線道路能越自動車道の一部を構成し、災害時の緊急輸送路と速達性の確保、高速ネットワーク形成による第三次医療施設へのアクセス性の向上を目的とした、輪島市三井町本江から同市三井町洲衛に至る約4.7kmの事業です。

整備効果

- ・高規格幹線道路網の形成
- ・災害に強いネットワークの形成
- ・第三次医療施設へのアクセス向上
- ・アクセス時間の短縮による地域の発展・観光の活性化 など

平成28年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、道路設計及び本江～洲衛地区の改良工事を推進します。



中地区の施工状況



いしかわ
石川 159号交差点改良等
とおづか あきはま
(遠塚～秋浜交差点改良事業) の推進

いしかわ
石川県かほく市

H28補正事業費
102百万円

事業の概要

当該箇所は、家屋及び商業施設が連担している地域に位置し、生活道路として多く利用されていますが、交差点には右折レーンがないため、右折待ち車両への追突事故や、沿道利用に起因する追突事故が多発しており、事故危険区間に抽出されています。

本事業は、右折レーンの設置による追突事故の防止と、併せて歩道拡幅を行い、通学児童等の安全・安心な歩行空間の確保を行うものです。

整備効果

- ・安全、安心な通行空間の確保

平成28年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、遠塚～秋浜交差点改良を実施することで、効果的な交通事故対策等を推進し、道路利用者の安全・安心の確保を図ります。



【平面図】



かなざわ みなみ
金沢港 南地区
岸壁改良事業の推進

いしかわ かなざわ

石川県金沢市

H28補正事業費 1,050百万円

事業の概要

金沢港は、金沢市・小松市を背後圏とする加賀地方の経済・産業の拠点となっています。

南地区無量寺岸壁は、昭和48年度から50年度にかけて供用を開始した岸壁であり、耐用年数の30年を大きく超過していることから老朽化が顕著となっています。このため、岸壁の老朽化対策を行うことにより金沢港の機能強化を図ります。

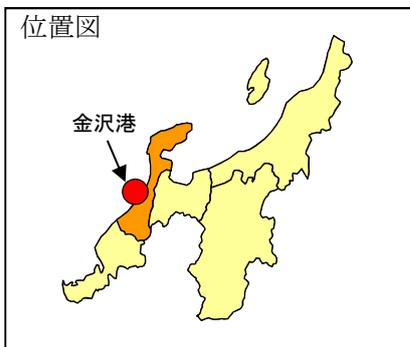
整備効果

老朽化した岸壁を改良することにより施設の長寿命化・耐震性の向上が図られ、安全・安心の確保ができます。また、クルーズ船利用の受入環境の改善が図られます。

平成28年度補正予算の事業内容

既設岸壁の改良事業を推進します。

位置図



こまつ
小松空港
誘導路改良事業の推進

いしかわ こまつ
石川県小松市

H28補正事業費 63百万円

事業の概要

小松空港は、石川県の南西部に位置し、北陸地域の空の玄関として重要な役割を果たしています。しかし、小松空港の誘導路においては、舗装のひび割れなどの老朽化が進んでいます。このため、航空機の安全な運行を確保するため、誘導路改良事業を推進しています。

整備効果

老朽化した誘導路の舗装を改良することにより、安全で円滑な航空輸送が確保されます。

平成28年度補正予算の事業内容

誘導路の改良事業を推進します。

位置図

小松空港



[地域高規格道路 ^{かなざわのと} 金沢能登連絡道路]

(主) ^{かなざわ たつるはま} 金沢田鶴浜線事業 (^{やないだ} 柳田IC ~ ^{うわだな やだ} 上棚矢駄IC)

の推進

^{いしかわ} 石川県 ^{はくい} 羽咋市 ~ ^{はくい} 羽咋郡 ^{しか} 志賀町

H28補正事業費
300百万円

事業の概要

主要地方道 ^{かなざわ たつるはま} 金沢田鶴浜線の ^{やないだ} 柳田IC ~ ^{うわだな やだ} 上棚矢駄IC間は、地域高規格道路「^{かなざわのと} 金沢能登連絡道路」の一部を構成する区間であり、現道の交通混雑の緩和や広域交流の促進を目的とした、^{はくい やないだ} 羽咋市柳田町から ^{しか} 志賀町上棚に至る延長約9.6 kmの事業です。

整備効果

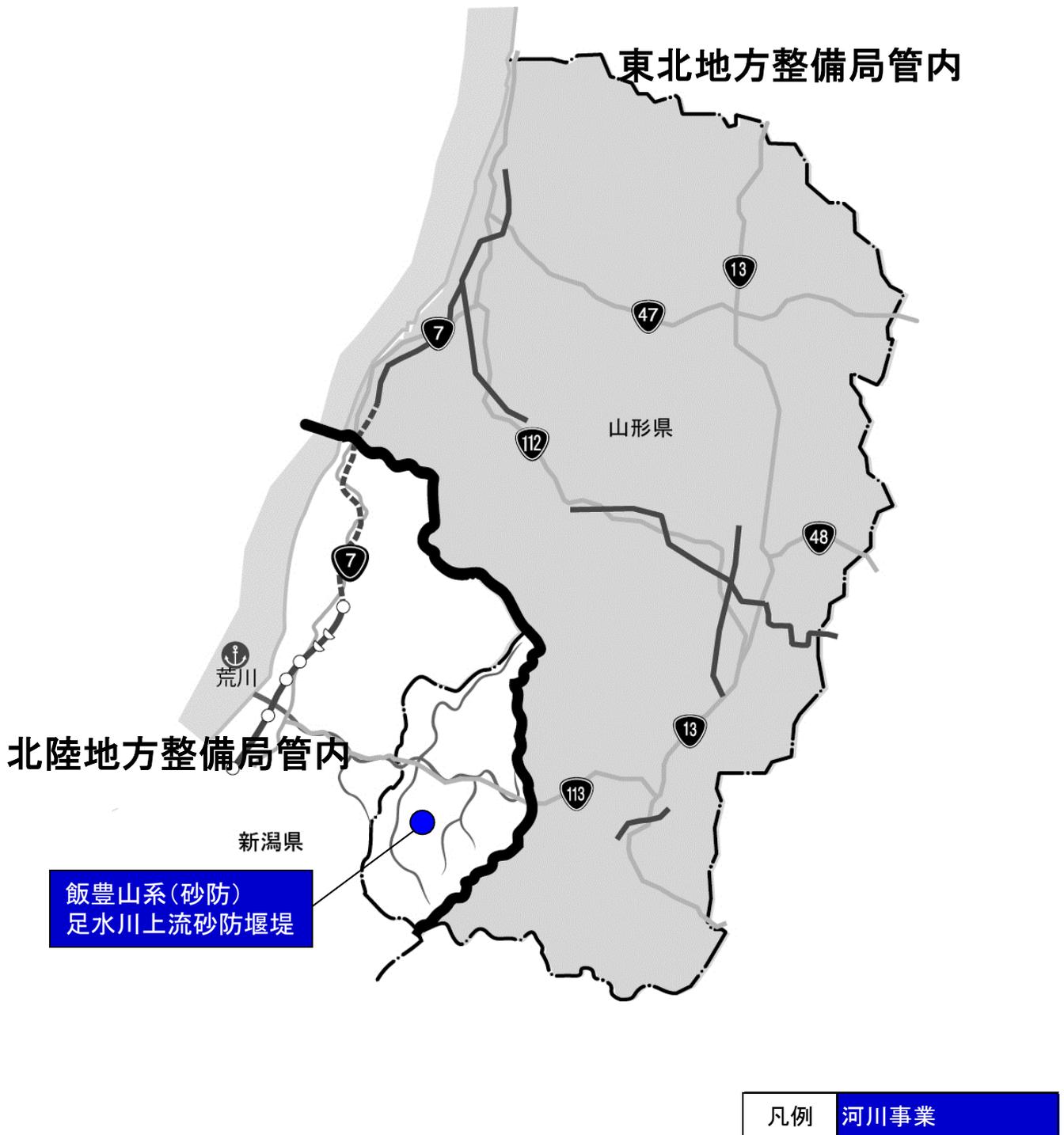
- ・ 交通混雑の緩和
- ・ 交通事故の低減
- ・ 広域交流の促進

平成28年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、^{やないだ} 柳田IC ~ ^{うわだな やだ} 上棚矢駄IC間の道路改良を推進することで、現道の渋滞解消を図り、生産性の高い物流ネットワークを構築します。



山形県内の主要事業



いいで
飯豊山系直轄砂防事業の推進
やまがた にしおきたま おぐにまち あしみずがわ
山形県西置賜郡小国町(足水川上流砂防堰堤)

H28補正事業費
70百万円

事業の概要

飯豊山系では平成17年6月の豪雨により土砂災害が発生。周辺地域においても不安定な土砂が堆積するなど、再度災害の危険性が高まっている。

補正予算により、緊急的に土砂災害対策を実施し、早期に地域の安全性の向上を図る。

整備効果

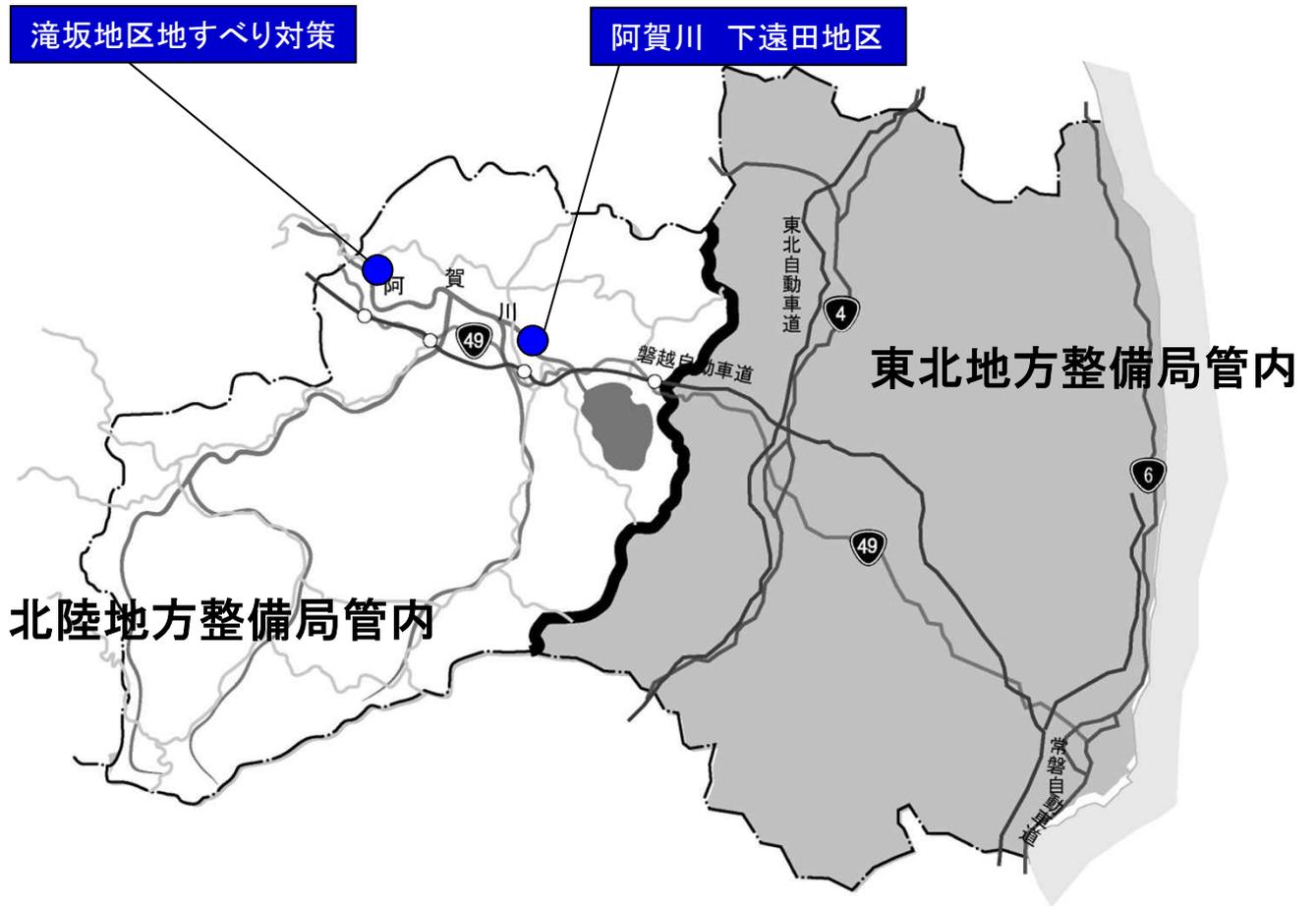
砂防堰堤の整備により、下流保全対象の安全が確保され、土砂災害に対する安全度を向上させます。

平成28年度補正予算の事業内容

補正予算により、砂防堰堤の早期完成を目指して整備を推進し、土砂災害に対する安全度向上を図るとともに、下流域の市街地や重要交通網への土砂災害を防止します。



福島県内の主要事業



凡例 河川事業

あががわ 阿賀川 堤防浸透対策の推進

ふくしま 喜多方市 (下遠田地区) しもとおだ

H28補正事業費
270百万円※

※阿賀川河川改修事業のH28補正全体事業費

事業の概要

平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、補正予算により緊急的に浸透対策を実施し、早期に治水安全度の向上を図る。

整備効果

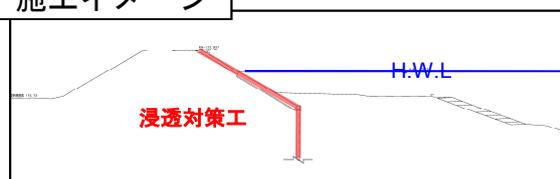
浸透対策により堤防強化が図られ、洪水に対する堤防の安全性が向上します。

平成28年度補正予算の事業内容

下遠田地区において、堤防の浸透対策として護岸の整備(L=175m)を実施します。



施工イメージ



たきさか
滝坂地区直轄地すべり対策事業の推進

ふくしま やま にしあいづまち
福島県耶麻郡西会津町

H28補正事業費
138百万円

事業の概要

滝坂地すべりは、福島県耶麻郡西会津町の新潟県境近くに位置し、150haの面積を有する国内最大級の地すべりです。近年の本格的な動きは、明治21年頃から顕著となり、明治38年と昭和24年には集落の人家が移転する事態を発生させるほど大きな動きを見せています。

また、東北地方太平洋沖地震では、同地域において大きな揺れを観測しています。

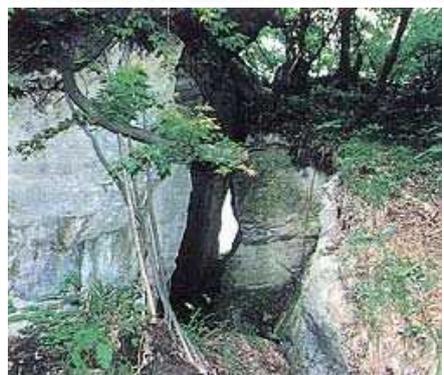
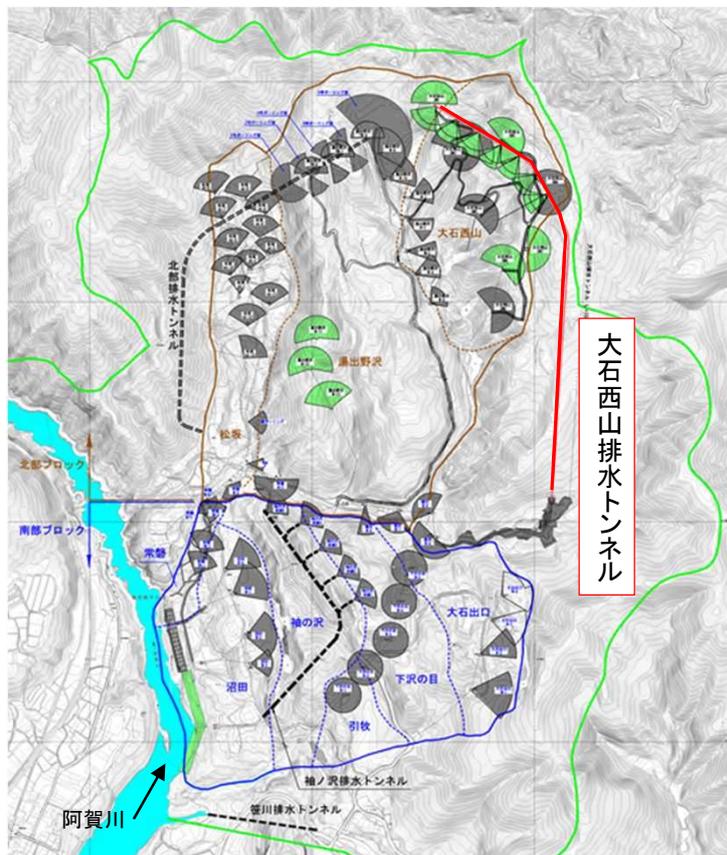
地すべりの活動が活発化した場合、阿賀川あががわの河道閉塞に伴う湛水により東北地方の復興に重要な役割を担う国道49号を含めた西会津町や喜多方市への被害に加え、下流沿川にわたる広範囲な地域に甚大な被害が想定されることから、重点的に地すべり対策を実施しています。

整備効果

地すべり対策事業の推進により、阿賀川の河道閉塞の危険性を低下させ、西会津町、喜多方市、新潟県阿賀町等の土砂災害に対する地域の安全度の向上を図ります。

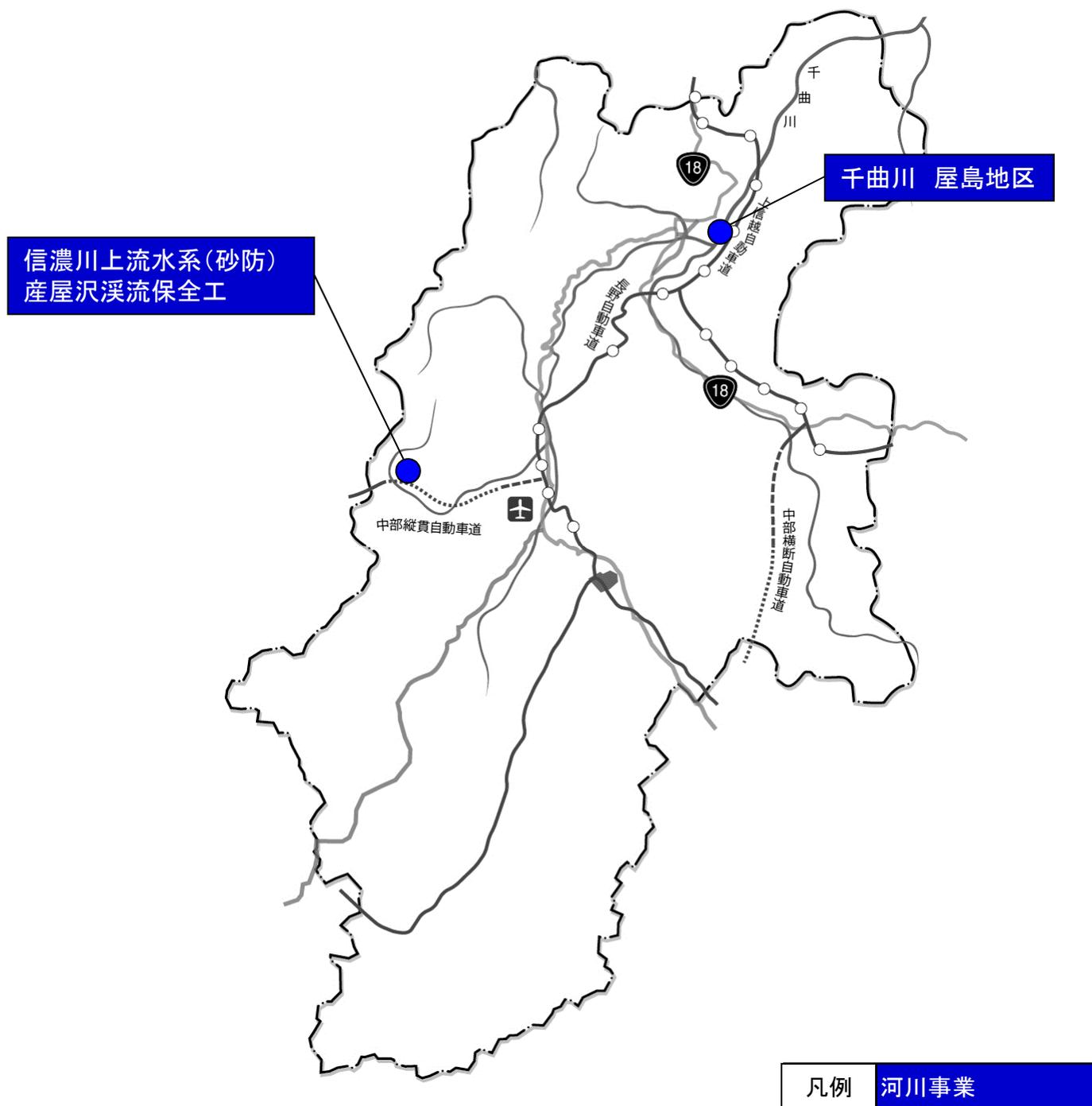
平成28年度補正予算の事業内容

補正予算により排水トンネル工の整備を推進し、阿賀川の河道閉塞の危険性を低下させ、西会津町、喜多方市、新潟県阿賀町等の土砂災害に対する地域の安全度の向上を図ります。



地すべり移動による岩盤亀裂

長野県内の主要事業



ちくまがわ
千曲川 堤防整備の推進
ながの ながの やしま
長野県長野市（屋島地区）

H28補正事業費
350百万円※

※千曲川河川改修事業のH28補正全体事業費

事業の概要

平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、補正予算により緊急的に堤防整備を実施し、早期に治水安全度の向上を図る。

整備効果

築堤整備を行うことにより、屋島地区の治水安全度を向上させます。

平成28年度補正予算の事業内容

屋島地区において、築堤（L=150m）を実施します。



しなのがわ じょうりゅう
信濃川上流水系直轄砂防事業の推進

ながの まつもと うぶやさわ
長野県松本市(産屋沢溪流保全工)

H28補正事業費
96百万円

事業の概要

信濃川上流水系では、平成23年6月豪雨で土石流が発生。溪流が荒廃し、不安定な土砂が堆積するなど、再度災害の危険性が高まっている。

補正予算により、不安定土砂の下流への流出抑制を図り、早期に治水安全度の向上を図る。

整備効果

溪流保全工の整備により、下流保全対象の安全が確保され、土砂災害に対する安全度を向上させます。

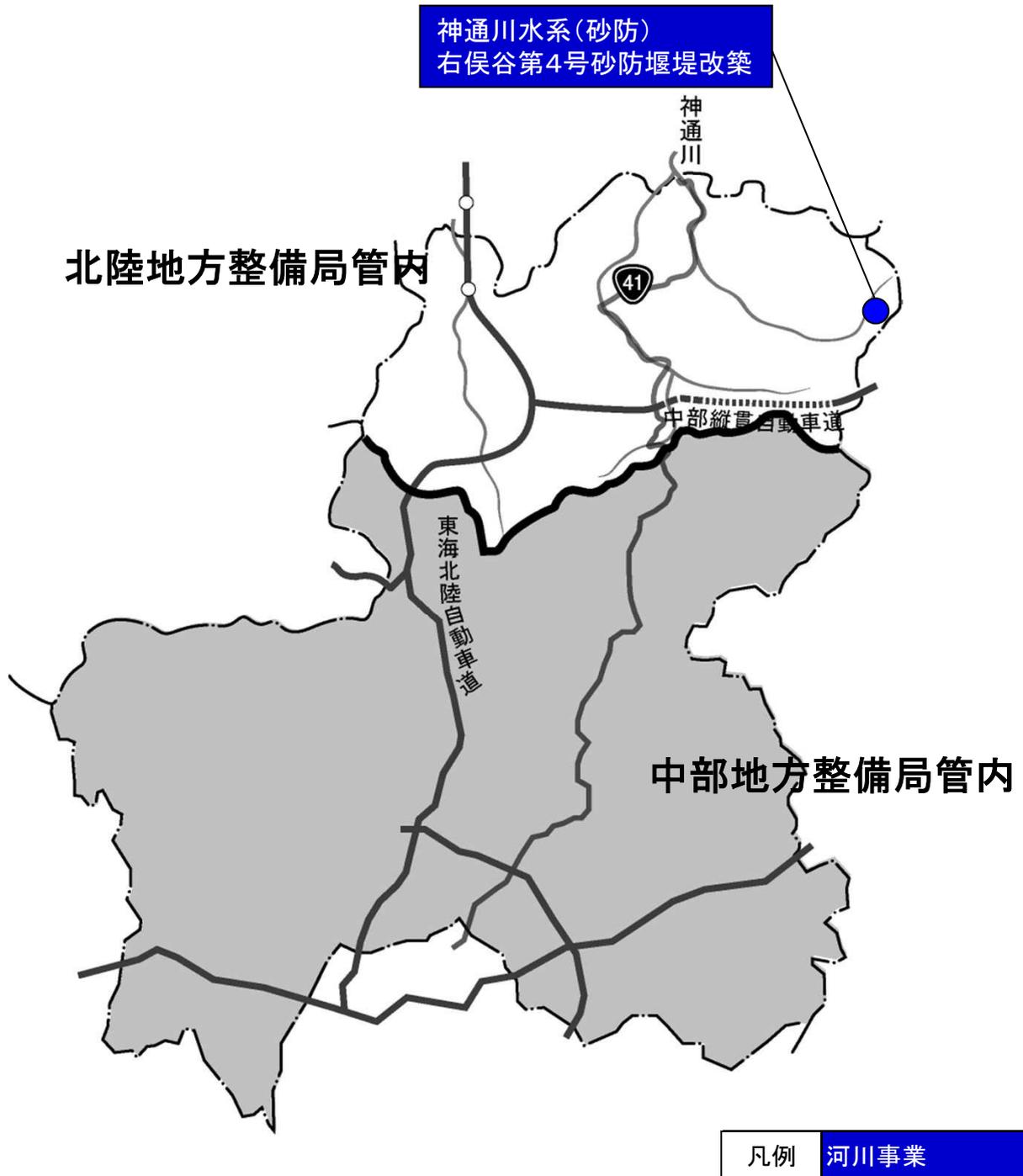
平成28年度補正予算の事業内容

補正予算により、溪流保全工の整備を推進し、不安定土砂の下流への流出抑制を図り、早期に治水安全度の向上を図ります。



平成23年6月23日の出水では土石流が産屋沢橋を破壊。上高地が全面通行止。

岐阜県内の主要事業



じんづう がわ
神通川水系直轄砂防事業の推進
ぎふ たかやま みぎまたに
岐阜県高山市(右俣谷第4号砂防堰堤改築)

H28補正事業費
70百万円

事業の概要

神通川水系は平成18年7月の梅雨前線豪雨により、蒲田川右俣谷などで土石流が発生。周辺地域においても不安定な土砂が堆積するなど、再度災害の危険性が高まっている。

補正予算により、緊急的に土砂災害対策を実施し、早期の地域の安全性の向上を図る。

整備効果

砂防堰堤の改築等により、砂防堰堤の耐久性・安定性を確保し、土砂災害に対する安全度を向上させます。

平成28年度補正予算の事業内容

補正予算により、既設砂防堰堤の改築を実施し、耐久性・安定性の確保を図り、早期の下流沿川地域の土砂災害に対する安全性の向上を図ります。



福井県内の主要事業



凡例 港湾・空港事業

ふくい ふくい
福井港海岸 福井地区
海岸保全施設整備事業の推進

ふくい ふくい さかい
福井県福井市・坂井市 H28補正事業費 30百万円

事業の概要

福井港海岸は、背後に「国家石油備蓄基地」や県内有数の工業団地「テクノポート福井」が立地し、県内における重要な産業及びエネルギー基地の拠点港となっています。

当海岸では、日本海特有の冬季波浪により既設護岸前面で侵食が生じており、波高増大や消波ブロックの飛散、越波による護岸背後の陥没被害などが多発、併せて地震発生時には、護岸背後の地盤の液状化が予測されており、現状施設は非常に危険な状態となっています。このため、背後地域の貴重な生命・財産を守るため早急な対応が求められていることから、「離岸堤（潜堤）」と吸い出し対策・耐震（液状化）対策の複合的技術である「護岸（改良）」による侵食対策事業を推進しています。

整備効果

冬季風浪を起因とする護岸前面の著しい侵食や越波の抑制、陥没の発生防止を行うとともに、地震発生時における護岸の機能を確保します。

平成28年度補正予算の事業内容

離岸堤（潜堤）の整備を推進します。



その他の主要事業

出水等により被害を受けた河川管理施設の補修等

北陸地方整備局管内

H28補正事業費
1,049百万円

事業の概要

出水等により老朽化した施設が被害を受け、機能が低下したため、緊急的に護岸及び堤防等の補修を実施します。また、対空標示（ヘリサイン）及び河川管理用カメラの非常用電源を整備します。

整備効果

既存護岸等の補修を行うことで、河川管理施設の機能を回復させ、河川の安全性を確保します。対空標示（ヘリサイン）を整備することで災害への対応を向上させます。また、河川管理用カメラの非常用電源を整備することで、停電時における画像配信が可能となり危機管理対策が向上します。

平成28年度補正予算の事業内容

洪水被害の軽減のため、機能が低下した既存河川管理施設の補修及び樹木伐採等を実施します。

機能が低下した既存河川管理施設の補修等を実施



河岸を保護していた根固めブロックが流出したため、根固めブロックを投入



土砂が吸出され陥没した護岸を補修



点検で護岸の空洞化が確認された箇所を補修



河道内に繁茂した樹木



河口に堆積した土砂を撤去

洪水を安全に流下させるため樹木伐採等を実施

対空標示（ヘリサイン）の設置

イメージ



ヘリサインを設置し災害時の確実かつ迅速な現場の特定に寄与

洪水時イメージ



河川管理用カメラ非常用電源を整備

イメージ



停電時でも画像配信がなされるよう非常用電源設備を整備

道路の防災・老朽化対策の推進

北陸地方整備局管内

事業の概要

道路の防災対策

地震、地滑り等の災害発生時における被害を回避又は軽減するために必要な道路の防災対策、耐震対策等を推進します。

道路の老朽化対策

橋梁等の道路構造物について、老朽化対策による損傷修繕の推進に取り組みます。

平成28年度補正予算の事業内容

道路の防災対策

<橋梁の耐震補強>



(対策イメージ：コンクリート巻立工)

道路の老朽化対策

<橋梁修繕>



(対策イメージ：塗装塗替)



(支承部等の局所的な損傷に対するあて板補強例)